

吉田川流域地区

【事業地区の概要】

【地区調査】

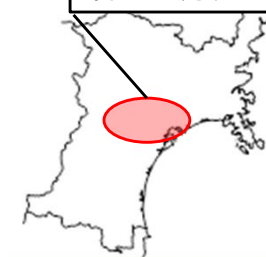
- 宮城県中央部に位置する受益面積4,500haの水田地帯
- 関係市町は、東松島市及び大崎市、松島町、大和町、大郷町の2市3町
- S40～H25の間に、それぞれの県営事業により排水機場等を造成

【事業対象施設】

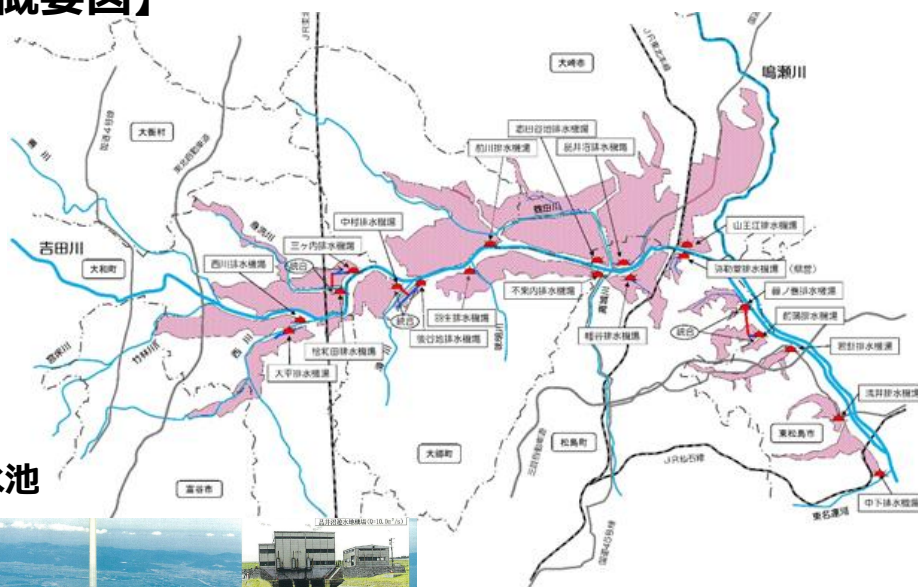
- 排水機場19機場、幹線排水路（連絡水路の新設含む）、他

宮城県

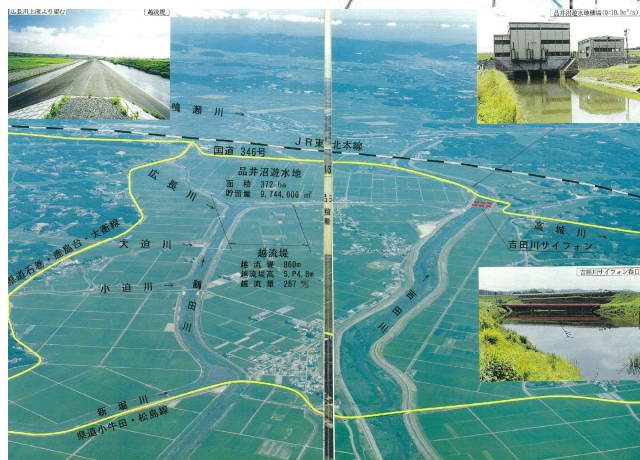
吉田川流域地区



【受益地概要図】



■ 品井沼遊水池



■ 大郷町付近の浸水状況



地区の課題

- ①排水能力不足
- ②排水施設の浸水被害
- ③地区の湛水被害

■ 山王江排水機場



事業構想

流域治水への取り組みと併せて、排水施設の機能向上、再編整備を行い、農地の湛水被害の解消と維持管理軽減を図り、農業生産性の向上及び農業経営の安定に資する。

対策と効果

- ①排水機場の新設・改修、幹線排水路の新設・改修、水管理施設の新設（農地の湛水被害解消、維持管理軽減）

吉田川流域地区

【最近の洪水被害の状況】

- 直近でも、平成27年、令和元年、令和4年と洪水の被害が続いており、地元は一刻も早い被害解消を切望。
- 自治体や団体の主導による流域治水に向けての動き。
 - ・大崎市水害に強いまちづくり共同研究（大崎市・（一社）東北地域づくり協議会：専門家会議とワークショップ）
 - ・「みず」から守る会（大崎市鹿島台の団体・企業による意見交換会、様々な行事）

